

生体認証国際標準化セミナー2025 参加者募集

平素より生体認証にご関心、ご協力いただき、ありがとうございます。

BtoBtoC 市場への生体認証の利活用が世界中で検討され、非接触、非対面の生体認証サービスが身近になり、それとともに情報セキュリティやプライバシーなど社会受容性や相互運用の課題が指摘され、国際規格の重要性に注目が集まっています。

本セミナーでは、日本を代表して国際標準化を推進いただいているトップレベルの専門家の方々から、生体認証を取り巻く課題や標準化の動向をわかりやすくご紹介いただきます。本セミナーが皆様の事業に資すれば幸いです。

－ 記 －

1. 開催概要

- (1)日時:2025 年 11 月 17 日(月)～11 月 25 日(火) 期間配信型ウェビナー形式 Zoom 会議システム
- (2)募集:300 名程度
- (3)参加・視聴:無料(但し、参加・視聴には事前登録が必要。11 月 14 日(金)に、登録者に視聴案内メールを送付。)
- (4)各講演単位に期間中何度でも視聴できます。
- (5)ご質問は講演の毎にフォームより記載いただき、後日事務局より参加者に回答します。

2. プログラム(別紙:講演内容、講師紹介)

※SC:サブコミッティ、TC:テクニカルコミッティ、WG:ワーキンググループ

初めに:講演視聴の仕方、アンケート・質問のしかた他のご連絡	JAISA 事務局 齋藤
講演1:生体認証(SC37)の国際標準化総括	(SC37)坂本 静生氏
ー全体的な活動の動きと主要トピックスの概要のご紹介	
講演2:(SC37)基礎 WGトピックス ～WG1:用語、WG5:性能試験～	(SC37)名田 元氏
講演3:(SC37)基礎 WGトピックス ～WG3:データフォーマット～	(SC37)林谷 昌洋氏
ー生体認証関連の基礎 WG 最近トピックスを中心にご紹介	
講演4:(SC37)応用 WGトピックス	
ーWG2:テクニカルインターフェース、WG4:導入・運用、WG6:社会課題～	(SC37)菊地 健史氏
ー生体認証関連の基礎 WG 最近トピックスを中心にご紹介	
講演5:国際標準化活動	
「画像合成手法を用いた生体認証性能評価方法に関する国際標準化」	(SC37)名田 元氏
ー画像合成手法を用いた新しい性能評価の方法の標準化新規提案状況のご紹介	
講演6:国際標準化活動	
「異業種連携生体認証プロセスに関する国際標準化」	(SC37)山田 朝彦氏
ー現在改訂推進中の ISO/IEC 24714 (E)の標準化提案状況のご紹介	
講演7:金融サービス(TC68)の生体認証関連トピックス	(TC68)岡部 恒多氏
ー金融サービス(TC68)の標準化最新動向と生体認証の利活用事例のご紹介	
講演8:カード及び個人識別用セキュリティデバイス(SC17)概要と、渡航用文書トピックス	(SC37)坂本 静生氏
ー(SC17)の概要と ISO/IEC 18013 シリーズ(モバイル運転免許証)のご紹介	
講演9:(SC17)における ISO/IEC 23220 モバイルデバイスを介した ID 管理基盤	(SC17)谷内田益義氏
ーモバイルデバイスを通じた ID 情報管理のためのビルディングブロックのご紹介	
講演 10:情報セキュリティ(SC27)の生体認証関連トピックス	(SC37) 山田 朝彦氏
ー生体情報の保護、モバイル機器への適用を中心にご紹介	

†1 諸般の事情により、タイトル、講師が変更になる場合があります。あらかじめご承知おきください。

3. セミナー参加申込

JAISA 個人情報保護方針(https://www.jaisa.or.jp/privacy_policy.php)をご確認の上、下記 URL の申込フォームに必要事項を記入し、お申し込みください。

<https://reg18.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=oeka-lhqirb-30f957ec6e455f20992de28d54069e33>

(別紙)

生体認証国際標準化セミナー 講演内容・講師紹介

講演1：生体認証(SC37)の国際標準化総括	
ISO/IEC JTC 1/SC 37 (バイオメトリクス) における国際標準化について、その組織構成や参加国、他の国際標準化組織との関係など、包括的に理解するための情報を提示いただきます。	坂本 静生氏 …日本電気株式会社 SC17/WG4-11 主査・SC37/WG3 幹事・同主査を経て、現在 SC37 委員長。他に SC42 (人工知能) /WG5 および JWG5 主査。2017 年工業標準化事業表彰 (経済産業大臣表彰) 受賞。工学博士。
講演2：(SC37) 基礎 WG トピックス～WG1:用語、WG5:性能試験～	
生体認証に関する国際標準化規格開発を行う SC37 において、WG1:用語と WG5:性能試験に関するこの 1、2 年の動向について解説いただきます。	名田 元氏 …富士通株式会社 2019 年度より、SC 37/ WG 3 と WG5 に参画。 2023 年度より、SC 37/ WG 3 国内幹事。2025 年度より、SC 37/ 基礎 WG 国内主査を担当。ISO/IEC 20059:2025 (モーフィング攻撃に対する生体認証システムの耐性評価手法) でコエディターとして規格開発に参画。
講演3：(SC37) 基礎 WG トピックス～データフォーマット～	
生体認証に関する国際標準化規格開発を行う SC37 において、WG3:データフォーマットに関するこの 1、2 年の動向について解説いただきます。	林谷 昌洋氏 …日本電気株式会社 2020 年よりバイオメトリクス関係の研究開発に従事。 2025 年よりバイオメトリクス基礎 WG 国内小委員会幹事。ISO/IEC 20059 (情報技術-生体認証システムのモーフィング攻撃に対する耐性を評価する方法論) のコエディタ。また、SC 42/WG 2 国内小委員会幹事。
講演4：(SC37) 応用 WG トピックス	
生体認証に関する国際標準化規格開発を行う SC37 の WG2:テクニカルインターフェース、WG4:導入・運用仕様、WG6:管轄地域越えおよび社会的課題に関する最近トピックを中心に標準化状況をご紹介します。	菊地 健史氏 …株式会社日立ソリューションズ 生体認証製品の開発業務に従事。当該製品において BioAPI を活用していた知見を活かし、2013 年 IdM における共通本人認証基盤の開発研究委員会に参加、2015 年より SC37/WG2 の国内主査、2025 年より国内応用 WG 主査として活動。
講演5：国際標準化活動 「画像合成手法を用いた生体認証性能評価方法に関する国際標準化」	
日本が現在新規提案中の ISO/IEC NP 26247 『合成生体認証サンプルを用いた性能試験および報告に関する適用性評価方法』について、提案に至るまでの取り組みと、その具体的な内容についてご紹介いただきます。	名田 元氏 …富士通株式会社 同上 (講演 2 と同じ)
講演6：国際標準化活動 「異業種連携生体認証プロセスに関する国際標準化」	
日本が現在改訂推進中の ISO/IEC 24714 (E) 『法域を越えた社会的側面 生体認証 — 一般的なガイダンス』についての取り組みと、その具体的な内容についてご紹介いただきます。	山田 朝彦氏 …国立研究開発法人産業技術総合研究所 2005 年からバイオメトリクスに関わるセキュリティの国際標準化活動に従事。SC 37/WG 2, 3, 4, 5, 6, SC27 /WG 3, 5 の活動に参加。ISO/IEC 19784-1, 19785-4, 19792, 19989-1, 2, 3, 24761, 27553-1, 2 などの規格編集に参加。
講演7：金融サービス(TC68)の生体認証関連トピックス	
ISO/TC 68 における生体認証に関連する規格開発の状況についてご説明いただきます。その上で、金融サービス分野で進む生体認証の利活用事例についてご紹介いただきます。	岡部 恒多氏 …日本銀行決済機構局 2025 年現在、ISO/TC 68 国内委員会事務局長。ISO/IEC JTC1 SC37 (Biometrics) 専門委員会にはリエゾンとして参画し、ISO/TC68 における生体認証関連規格の利活用方法を情報共有。
講演8：カード及び個人識別用セキュリティデバイス (SC17) 概要と、渡航用文書トピックス	
ISO/IEC JTC 1/SC 17 (カードおよび個人識別用セキュリティデバイス) の概要と ISO/IEC 18013 シリーズ (モバイル運転免許証) の生体認証との関係を解説いただきます。	坂本 静生氏 …日本電気株式会社 同上 (講演 1 と同じ)。
講演9：SC17におけるISO/IEC 23220 モバイルデバイスを介したID管理基盤	
ISO/IEC JTC 1/SC 17 (カードおよび個人識別用セキュリティデバイス) の ISO/IEC 23220 シリーズ (モバイルデバイスを通じた ID 情報管理のためのビルディングブロック) について最新の状況をご紹介します。	谷内田 益義 …東京科学大学 総合研究院 東京科学大学特任准教授。セキュリティ応用システムが専門—社) ビジネス機械・情報システム産業協会 (JBMA) ISO 情報技術国内委員会において ISO/IEC TS 23220-6 プロジェクト・エディタとして規格開発に参画。
講演10：情報セキュリティ(SC27)の生体認証関連トピックス	
バイオメトリックシステムのセキュリティ評価の規格 ISO/IEC 19792、およびモバイルデバイス上のバイオメトリクスの機能の認証セキュリティ要件を定める規格 ISO/IEC 27553-2 の概要を中心にご紹介いただきます。	山田 朝彦氏 …国立研究開発法人産業技術総合研究所 同上 (講演 6 と同じ)